

平成19年10月25日

各 位

社団法人 土木学会
技術功労賞選考委員会
委員長 依田 照彦
(公印省略)

平成19年度 技術功労賞候補者の推薦について (ご依頼)

拝啓 時下益々ご清栄の段お慶び申し上げます。

日頃から当学会の運営に関しまして、格別のご指導ご協力を賜りましてまことにありがたく厚く御礼申し上げます。

さて、「技術功労賞」は、土木学会80周年のおり国際貢献賞と共に新たに設置され、隔年ごとに授賞選考を行っておりましたが、平成11年度から毎年選考することとなりました。なお、従来から施行していた「功績賞」とは性質を異にし、人目につきにくい業務に長年にわたって従事するとともに、地道な実務の積み重ねを通じて土木工学の進歩発展に功労のあった者に対して授賞を行っております。

つきましては、推薦書を同封お送りさせていただきましたので、趣旨をご理解いただき、貴団体傘下の企業等に周知方お願いすると共に、該当の方がおられましたら直接ご推薦いただきたくお願い申し上げます。

敬具

(同封致しましたもの)

- ・ 推薦書用紙 (インターネットで土木学会ホームページからも取り出すことができます)
<http://www.jsce.or.jp/prize/2007/index.shtml>
- ・ 「平成19年度土木学会賞候補の募集」

(推薦書提出締切日)

平成20年1月18日 (金) (必着)

(ご送付先)

〒160-0004 東京都新宿区四谷一丁目 (外濠公園内)
土木学会技術功労賞選考委員会 宛

推薦者	氏名 <small>(ふりがな)</small>		印
	職業		
	住所		

1/2

平成19年度土木学会技術功労賞候補推薦書

No.

平成 年 月 日 提出

受付 平成 年 月 日

受賞候補	氏名 <small>(ふりがな)</small>			
	現職		生年月日	年 月 日 (才)
	現住所	〒 (TEL)		
推薦分野 (該当分野に○印)	① 教育・研究・啓発 ② 調査・計画 ③ 設計・監理 ④ 用地・補償 ⑤ 施工・検査 ⑥ 管理・運用・防災・保全			
候補の職歴	候補の業務歴			
添付資料名				

注 意 が き

1. 技術功労賞候補の推薦書の記入にあたっては、募集要項を読んで下さい。
2. 推薦書は全部で2頁です。このページで必要事項を記載してください。また、コピーをとりますから、黒で明瞭に書いて下さい(鉛筆は不可)。
3. 提出期限 平成20年1月18日(必着)
4. 提出先 〒160-0004 東京都新宿区四谷1丁目(外濠公園内) 土木学会技術功労賞選考委員会

推薦者氏名		印
-------	--	---

2/2

平成19年度土木学会技術功労賞候補推薦書別紙
平成 年 月 日 提出

No.
受付 平成 年 月 日

業績要旨および推薦理由

1. 土木への情熱（地道な努力、パーソナリティー、先見性）（500字以内厳守）

2. 土木技術および土木事業への貢献（技術・技能・職能、創意工夫）（500字以内厳守）

3. 社会への貢献、技術功労賞の推薦に相当する特記事項（500字以内厳守）

注 意 が き

1. 推薦理由は、上記の3つの項目について「それぞれ500字以内厳守」「全体で800～1500字程度」で記述下さい。
2. 協力者がある場合は、その氏名・名称およびその程度を書いて下さい。
3. 推薦理由に関わる特別な資料等がある場合には添付して下さい。
4. 推薦書別紙は黒で明瞭に書いて下さい（鉛筆は不可）。

…「受領通知」送信先等、必要事項をご記入下さい。…

1. FAX： (.....) —

2. 宛先：

.....

3. 賞の種類

技術功労賞

4. 候補名

『.....』

土木学会各賞 受領通知

上記の推薦(応募)について、確かに受領いたしました。

平成 年 月 日

(社)土木学会 事務局

担当：企画総務課 /

TEL：(03)3355-3442 / E-mail:office@jsce.or.jp

平成19年度 土木学会賞候補の募集

附：吉田研究奨励賞の募集、
土木学会委員会所管の表彰制度紹介

本年度土木学会賞候補の募集ならびに吉田研究奨励賞の募集をいたします。表彰規程および別記募集要項をご参照のうえ、ふるって推薦または応募されますようお願いいたします。推薦（応募）書用紙は下記の本会ホームページから取り出せます。

これまでの土木学会賞の受賞者は、具体的な構造物の設計・施工に関する技術やプロジェクトが多数を占めています。各賞の候補対象には、設計・施工のほかにも「計画」「維持管理」の技術も含まれます。技術賞（Iグループ）と技術開発賞では、「情報技術、マネジメント技術を含む」と明記しています。このように、いわゆる「ハードウェア」のみならず、新しい制度の導入や東京の鉄道の都心貫通システム等の「ソフトウェア」についても、推薦または応募の対象となっていますので、ご配慮ください。

土木学会賞のうちの功績賞については公募いたしません。

なお、同一の候補について同一の方から2以上の各賞に推薦または応募されることは認めません。また、同一の候補について別々の方から2以上の各賞に推薦または応募された場合は、推薦者相互間で調整していただくことがあります。

◎平成19年度より、論文賞および論文奨励賞の候補対象が変更になります。1-7頁に詳細を記載してありますので、ご確認ください。

社団法人 土木学会

〒160-0004 / 東京都新宿区四谷1丁目（外濠公園内）

TEL 03 - 3355 - 3442 / FAX 03 - 5379 - 0125

E-mail :office@jsce.or.jp

http://www.jsce.or.jp

平成19年10月29日

(社) 日本建設機械化協会
関係部会等 各位

(社) 日本建設機械化協会
総務部・企画部

平成19年度 技術功労賞候補者の推薦について

前略

日頃より当協会活動にご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて今般、(社) 土木学会より標記について別添のとおり、当協会あて案内がありました
つきましては貴社、並びに協力会社該当がありましたら、別添の推薦書及び土木学会ホームページを
参照のうえご推薦頂きますようご案内申し上げます。

【備考】

土木学会ホームページ： (<http://www.jsce.or.jp/index.html>)